

事業番号	03 11 09	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	広域ごとの地方創生検討事業費				担当課	部局	企画振興部	
						課・室	市町村課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1 魅力ある地域の創造と発信 1 県と市町村との協働				E-mail	shichoson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開				実施期間	H26 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	人口減少・少子高齢化社会の中、各広域行政圏内での役割分担のもとで、市町村が連携して地域づくりを進めることにより、地域が活性化し、県民が安心して確かな暮らしを営んでいる。						
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村は、人口動向を分析した上で今後の施策の方向性を示す「まち・ひと・しごと総合戦略」を平成27年度末までに策定することとしている。</li> <li>県内では、全ての圏域で広域連合による事務の共同処理が行われているほか、4圏域で定住自立圏構想に取り組んでいる。</li> </ul>						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県と市町村が一体となって人口減少社会への対応を議論する場であり、県による設置が必要 県民との協働による実施：実施は困難					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)						
	人口減少社会における広域的な課題や進むべき方向性、自治体間連携の方向性について、県と市町村で議論し、今後の施策に反映していく。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H26事業実績		H26		H27
				(当初)	(決算)	(当初)	
	長野県らしい自治体間連携の検討	直接	—	0	0	0	0
	広域圏ごとの課題の検討	直接	—	0	0	0	0
			合計	0	0	0	0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				1,496	項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		当初予算			-	-			目標	成果	達成状況	
		補正予算			1,496		-	-	-	-		
		合計(A)	0	0	1,496	1,496						
	Aの財源	一般財源										
		県債										
		国庫支出金			1,496	1,496						
		その他	0	0	0	0						
	決算額(B)			0								
概算人件費	職員数(人)			3.81	3.81							
	概算人件費(C)	0	0	31,463	31,463							
概算事業費(B(A)+C)	0	0	31,463	32,959								

目標に対する成果の状況	H27年2月に「自治体間連携のあり方研究会」を立ち上げ、検討開始。
-------------	-----------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 H26補正予算を繰り越して事業実施。 自治体間連携のあり方研究会や地方事務所単位に設置している地域戦略会議での検討内容を県・市町村の総合戦略や今後の施策に反映させていく。
--------------------	---